

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2007年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか4番)

あなたがたのうちにはたらきかけて、そのねがいをおこさせ、かつ実現にいたらせるのは神であって、それは、神のよしとされるところだからである。すべてのことを、つぶやかず、うたがわないでしなさい。

それは、あなたがたが、せめられるところのない、じゅんしんな者となり、まがった、じゃあくな時代のただ中であって、傷のない神の子となるためである。あなたがたは、命のことばをかたくもって、かれらの間で、星のようにこの世にかがやいている。(口語訳)

ピリピ人への手紙 2章 13～15 節

平均6～9名の参加がある教会学校の中・高科の親睦を深めようと、アシスタント教師を中心に計画された今回の一泊交わり会はCS教師やご父兄の協力を得て大変楽しい会となりました。3月27日から28日にかけて行われた交わり会を、中・高科アシスタント教師の川島悟兄と安田昌宏兄が詳しくレポートしてくれました。

2006年度春の中・高科交わり会レポート その1

川島 悟 記

今回のジュニアのお泊り会(交わり会)、テーマはヨシュア記 1章9節『強くあれ。雄雄しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたと共にあるからである』。昔は毎年やっていたらしいですが、ここ数年やっていかなかったらしいです。僕自身も教会に通っていますが、このようなイベントがあったとは、知らなかったです。

27日は4時集合で、徐々に人が集まり、カレーやクリームシチューを作りました！数名の主婦が集まったため、それぞれの家庭による調理法やこだわりを見せていただきました。普段から自分で料理しない僕は、包丁を握るのも久しぶりで切り方も最悪です(爆笑)。ここで、活躍していた落合佑宇くんは手馴れた感じでしたね～。特にジャガイモも剥き方にはビックリしました。うますぎですね。バンドのまーくん、順くん、翔くんも、みんな頑張っていました。その時、僕は『これからは自分で料理する事を覚えなくては!!!』と思わされました。作っている途中から、すみちゃんも来てくれてポテトサラダを楽しく作っていました。

この時、幼・小学科のえびなこうたろう君、ちひろ君も来てくれて、みんなと一緒にカレーをいただきました！ みんなで作るカレーはうまいっすね!! みんなで作る『楽しさ、喜び、うまさ』を知りました。

メッセージでは、4年間の神学校での学びを終えて伝道師になられた柏明史先生が来てくださり、色々な事をたとえて話してくれて、とてもわかりやすいメッセージでした。僕がジュニアだった時の担当の先生が明史先生だったので、昔を思い出させてくれました。歌手の尾崎豊の話や、SMAP の『世界にひとつだけの花』、『ヤンキー母校へ帰る』の話がありました。僕が印象に残っているのは、『世界にひとつだけの花』のたとえ話です。この世には沢山の人間が生きている。でも誰一人、その人と同じ人はいない。神様は一人ひとりを愛してくださり、また一人ひとりが神様の最高の宝物なんです!! よく考えてみれば、こんな嬉しい事はないんじゃないかな？ だから、自分の事を『もう生きていたってしょうがない』とか、『どうせダメなんだよ』と思う事は、神様が造った宝物を傷つけている事になる。深く考えさせられました。

さてさて、メッセージの後は BINGO です!! 安田先生が家から持ってきてくれた BINGO の番号出てくる器具は何て言うのかわかりません! すみません(爆笑)。全員いい景品当たったかな? なかなか当たる人がいなかったですね。僕は結構早いうちからリーチしていたのに景品がもらえなかったです。残念です(爆笑)。そんな事はどうでもいいんです。みんなが楽しんでくれればそれでいいんです! その後はお菓子をみんなで食いまくっていましたね(爆笑)。みんな、泊まるのかと思いきや、結局 27 日はお開きでした。みんな Have a good NIGHT です。

28 日は、かなりぼかぼかした天気です。さぁ朝食です! 佑宇くんは僕より早く着いていました。というか僕が遅れてしまっただけです。すみません! 普段では食べられない朝食でしたねー! 佑宇くんのお父さんが買ってくださった『プレツェル』は本当おいしかったです。朝からの主婦のトークはまたすごい。まーくんの話をしていたのに、いきなり話題が変わっても、主婦のみんなさんはついていけている!!!! すごい!!! ちなみに話題を変えた犯人はうちの母親です。申し訳ない(爆笑)。すみちゃんも部活で忙しいのに、来てくれました。

朝食の後はメッセージです。川島正子さんにメッセージをしてもらいましょう。今回のテーマ、ヨシュア記 1 章 9 節『強くあれ。雄雄しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたと共にあるからである』。どのみことばも素晴らしいのですが、このみことばは、特に覚えておくといいと思いました。人は必ず、不安、苦しい、悲しい、辛い、道を通ります。そんな時、このみことばを思い出して歩みたい、またみんなにも歩んでほしいと思われました。正直、僕は川島正子(母親)の話を書くのは苦手なのですが、今回のメッセージはスラスラ耳に入ってきました。

最後に、交わり会に来てくれた、加藤絵美ちゃん、林健太郎くん、鈴木菜摘ちゃん、落合純子ちゃん、落合佑宇くん、林健太郎くんのお母さん。サポートしていただいた怜子先生、悠紀先生、亜紀先生、あずさ先生、安田先生、飯田先生、真祈先生、母親、メッセージをしてくれた柏明史先生、そして教会友達の、こんちゃん、まーくん、ちかちゃん、順くん、永田翔くん。みんなに感謝したいです!!ありがとうございました!!!!

そして・・・そして、守ってくださった神様に感謝したいです!!!!

2006年度春の中・高科交わり会レポート その2

安田 昌宏 記

27日 PM4:00

16時集合だったのですが、集まっていたのは大人ばかり、夕食のカレーの準備が着々と進んでいたところに佑宇くんが来ました。そしてじゃがいもの皮を剥いていました。でもまだジュニアの子どもたちは佑宇くんしか来ていない・・・準備が整いそうだ。そして、気づいたら純子ちゃんが来ていて、「私、マヨネーズ大嫌い」といいつつも、マヨネーズの容器を振り回すかのようにボウルに入ったじゃがいもたちに狙いを定めて、味付けをしておりました。手にいっぱいマヨネーズ。

さあ夕食の時間だ。そこに蛸名くん兄弟が来てくれて、夕食を食べていきました。何人かは、カレーが嫌いだといい、白いカレーライス(ホワイトシチューがライスにかかったもの)を頼っていました。食べたみんな、おいしかったよね? 怜子さんが食材をすべて調達してくれました。ありがとうございます。そしてハイテンションでカレーを作った教師たちに感謝いたします。食事が終わりかけたところに絵美ちゃん、菜摘ちゃんが来てくれました。

27日 PM19:00

私たち4名の音楽隊の演奏が始まりました。みんなの都合もあり、3時間くらいの練習しかできず、当初予定していた楽曲はできなくなり、土壇場でJAM(即興で演奏)が2曲になってしまいました。そして昨年のクリスマスに演奏させていただいた曲を演奏しました。準備不足でしたが、演奏は心をこめてやったつもりです。他の3人もそうです。お許し下さいませ。ピアノ演奏でフォローしていただいたようなものです。この2日間、ピアノを弾いていただいた方に感謝です。

そして今回のメインイベント柏明史先生のメッセージです。『』雄雄しくあれ。強くあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたと共にいるからである』ヨシユア 1:9。この聖句を

題してお話していただきました。メッセージは若者にもわかりやすいように、現代の歌の詩などを通して神さまの話をしていただきました。現代を生きるものはどこかしら疾患をもっていると思います。闇の中に引きずり込まれ闇を彷徨する人や、私は何のためにこの世に生まれ、何のために生きているんだろうと疑問に思いながら生きている人が多いです。しかし私たちを含め、命あるものはすべて神さまが創った最高傑作なのだ。よって私たちは悩むことはない、不安に思うことはない、勇気をもつんだ、と更に学ばされました。しかし悩みなど不安など消え去るものではないと思います。でも私たちの上には神さまの力が降り注がれているのだから一緒に頑張ろうと思う。だって最高傑作なんだから。

メッセージが終わり、みんなでピンゴをやりました。なかなかみんな一列揃いませんでしたね。子どもが楽しんでくれるのかと思いきや、大人が張り切っちゃってましたよね。景品はどうでしたか？ その後みんなで讃美をしましたね。初日は大人とジュニアの生徒たちを合わせて25人集まってくれました。みんなは寝る時間、何を思ったのかな？

28日 AM8:00

おはようございますと声をあげていたのは、またもや佑宇くんでした。皆勤賞ものです。それで、朝食の準備を教師あわせてみんなでやりました。豪華な朝食でしたね。そして正子さんのメッセージが始まりました。昨晚の明史先生のメッセージが更に強まったようなお話でした。正子さんは白紙の紙をみんなに渡すと、今不安に思っていることを書いてくださいといいました。私は脳内を不安的要素が思い巡り、さらさらといくつか書いてしまったのですが、みんなあまり書いている様子が見えませんでした。書かなくても思うだけでいいですもんね。そして別のプリントをもらいました。その不安と照らし合わせながら読むことによって、神さまからの激励の声が聞こえてくるという意味で正子さんは準備してくださいました。正子さんのお話をいただき、私は御言葉を読むのではなく、身に付けて生きていくのだと思いました。ありがとうございました。28日の参加は14人でした。

正子さんのお話が終わり、みんなで教会の掃除をしました。みんな楽しみながらやる掃除もなかなかいいものですね。天候にも恵まれ最高の朝を迎えることができました。この交わり会を準備していただいたみなさまありがとうございました。いつもは聖日の朝にメッセージをいただいておりますが、日が落ちて街が静かになって聞くメッセージも新鮮でよかったです。また機会があればお手伝いさせていただきます。

最後に、神さまが私たち一人ひとりの歩みを共に歩んでいくこと、ありがとうございます。そしてこれからもよろしくお願いします。

編集後記 (April,3rd. 2007 Updated)



CS,今期最後の催しとして春の一泊交わり会は,中・高科のアシスタント教師が中心となって行われました。多くの方々の協力を得て,楽しい会となりました。2006年度のCSアシスタント教師を務めてくれた川島悟・安田昌宏,両兄に感謝です。4月1日から始まった2007年度の教会学校も楽しいプログラム満載、5月には恒例のビーチプレイ・デイがあります。続けて参加してください。(森本)